

●歯科補綴学第2講座 Department of Crown and Bridge

1. 所属構成員等

教授 上田一彦
講師瀬戸宗嗣(併任)
助教 鈴木翔平
非常勤講師 小澤 誠, 勝田康弘, 笹川敦大, 笹澤武史, 篠原隆介
大学院生 杉木隆之, 鈴木もえ, 原 刀麻

2. 研究テーマ

1. 歯科材料の評価 Evaluation of dental materials.
2. 高齢者の補綴治療 Prosthetic treatment for geriatric patients.
3. 歯冠修復材料の開発 Development of new dental materials.
4. インプラント上部構造の設計 Designing of implant superstructures.
5. 骨補填移植材料評価 Evaluation of bone augmentation materials.
6. インプラント体の力学的検討 Mechanical analysis of dental implant.
7. 歯科材料評価における捩り試験法の確立 Establishment of torsion test method on dental materials and implant materials.
8. 固定性補綴装置の適合性の評価 Evaluation of suitability of fixed prosthesis.
9. CAD/CAM材料の評価 Evaluation of CAD/CAM materials.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

1. 日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部第15回学術賞, 鈴木梨菜, 鈴木翔平, 杉木隆之, 川谷孝士, 瀬戸宗嗣, 梅田和徳, 上田一彦, 廣安一彦, 2025年2月8日, 熱刺激によるインプラント表面の温度変化ーインプラント上部構造の種類が及ぼす影響ー

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

1. 杉木隆之, Effect of metal elements in coloring liquids used in the infiltration method on the physical properties of zirconia, 2024年2月20日, 日本歯科大学

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

1. Department of Prosthodontics, Dental School of the Ludwig-Maximilian University of Munich, Germanyとの共同研究
2. Department of Prosthodontics, Center for Dentistry and Oral medicine (Carolinum) Goethe-University Frankfurt, Germany との共同研究

7. 外部研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

1. 上田一彦(分担・編集) : 固定性補綴の術後管理. 鮎川保則, 岩佐文則, 宇野光乗, 上田一彦, 江草宏, 越智守生, 柏木宏介, 窪木拓男, 五味治徳, 小峰太, 小見山道, 近藤尚知, 澤瀬隆, 関根秀志, 羽鳥弘毅, 馬場一美, 橋口大輔, 笛木賢治, 松浦尚志, 松村英雄, 南弘之 : 冠橋義歯補綴学テキスト. 6, 永末書店, 東京, 2025, 229-234. 978-4-8160-1448-2.

B. 原著

1. *Suzuki S, Suzuki R, Seto M, Hiroyasu K, Ogura S, Ueda K. Dimensional changes over time in stereolithographic models fabricated with a 3D printer. ☆◎Odontology. 2024; 113: 274–282. doi : 10.1007/s10266-024-00972-8.
2. *Sugiki T, Suzuki S, Seto M, Ueda K. Effect of metal elements in coloring liquids used in the infiltration method on the physical properties of zirconia. ☆◎Dental Materials. 2024; 38: 797–810. doi : 10.1016/j.dental.2024.10.001. (学位論文)

C. 解説・総説

1. 上田一彦, 濑戸宗嗣, 鈴木翔平. 大規模な連続シリーズにおける触覚によるロボットガイドインプラント手術の精度と真度. Quintessence Dental Implantology. 2024; 31: 138–141.
2. 濑戸宗嗣, 鈴木翔平, 上田一彦. 上顎前歯部におけるインプラント即時埋入のための新しいセーフアングルコンセプトの使用:CBCT画像による研究. Quintessence Dental Implantology. 2025; 32: 138–141.

D. 報告・紀要

1. 上田一彦. Letter for Members 支部学術大会報告 関越支部学術大会. 日補綴会誌. 2024; 16:
2. 上田一彦. Claw Marks. 歯学. 2024; 112:
3. 上田一彦, 濑戸宗嗣, 鈴木翔平. 「歯科専門医」補綴歯科専門医. 歯学. 2024; 112: 14–15.
4. 上田一彦. 38th Deutsche Gesellschaft für Implantologie Kongress (DGI) 参加報告. Implant News. 2025; 41:
5. 原 刀麻, 上田一彦. 日常臨床や研究活動に対する視野が広がり、海外の友人とのネットワークが構築できる国際学会参加のすすめ. Quintessence Dental Implantology. 2025; 32:

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 上田一彦. Zirconia A to Z –インプラント固定性上部構造への応用–. 2024年度 第2回 ITI Study Club 京都, 京都市, 2024年4月28日
2. 濑戸宗嗣. 手早く、簡単に、精度よく！テンポラリークラウン製作のポイント. 令和6年度日本歯科大学新潟短期大学校友会 研修会, 新潟市, 2024年6月23日
3. 鈴木もえ, 杉木隆之, 原 刀麻, 鈴木翔平, 濑戸宗嗣, 鈴木梨菜, 上田一彦. ジルコニア用着色液がジルコニアの光透過性と表面構造に及ぼす影響. 公益社団法人日本歯科補綴学会第133回学術大会, 千葉市, 2024年7月6日
4. 上田一彦. Zirconia A to Z –インプラント固定性上部構造への応用–. 2024年度 第3回 ITI Study Club 神奈川4, 横浜市, 2024年8月3日
5. 杉木隆之, 鈴木翔平, 濑戸宗嗣, 上田一彦. インフィルトレーション法で用いる着色液がジルコニアの物性に及ぼす影響. 日本歯科大学新潟生命歯学研究科第22回大学院研究発表会, 新潟市, 2024年8月22日
6. 木村勝年, 鈴木梨菜, 濑戸宗嗣, 鈴木翔平, 佐藤康幸, 五十嵐涉, 上田一彦(7番目 全8名). 上部構造の再製作にデジタルソリューションを応用した1症例. 第44回日本口腔インプラント学会東北・北海道支部学術大会, 山形市, 2024年9月14,15日
7. 土屋遊生, 植草達也, 松田雅嗣, 杉木隆之, 藤田大介, 鈴木梨菜, 上田一彦(7番目 全8名). 上顎骨部分切除後, 広範囲顎骨支持型装置を用いて機能回復を行った1症例. 第44回日本口腔インプラント学会東北・北海道支部学術大会, 山形市, 2024年9月14,15日
8. 上田一彦. トラブル症例から学ぶインプラント治療. 2024年度 第7回 新潟再生歯学研究会セミナー, 三条市, 2024年10月27日
9. 濑戸宗嗣, 鈴木翔平, 鈴木梨菜, 勝田康弘, 木村勝年, 伊藤秀俊, 上田一彦(8番目 全8名). 新規国産インプラントの長期予後に関する評価. 第54回公益社団法人日本口腔インプラント学会, 京都市, 2024年11月1日～3日

10. 原 刀麻, 鈴木翔平, 濑戸宗嗣, 上田一彦. フッ化物洗口に用いる溶液がチタン-ジルコニウム合金の腐食に及ぼす影響. 第54回公益社団法人日本口腔インプラント学会, 京都市, 2024年11月1日～3日
11. 藤田大介, 土屋遊生, 鈴木梨菜, 松田雅嗣, 濑戸宗嗣, 小林英三郎(7番目 全8名). 口腔内多発癌を認める患者に対し, 口腔内スキャナーを用いて顎補綴装置を製作した1症例. 第28回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会, 福岡市, 2024年11月30日, 12月1日
12. 原 刀麻, 鈴木翔平, 濑戸宗嗣, 上田一彦. 動的ねじり試験によるジルコニア製インプラントへの影響. 日本歯科大学新潟生命歯学研究科令和6年度大学院研究中間発表会, 新潟市, 2024年12月10日
13. 鈴木もえ, 鈴木翔平, 濑戸宗嗣, 上田一彦. ジルコニア用着色液が混合組成積層型ジルコニアの光透過性と表面構造に及ぼす影響. 日本歯科大学新潟生命歯学研究科令和6年度大学院研究中間発表会, 新潟市, 2024年12月10日
14. 杉木隆之, 鈴木もえ, 原 刀麻, 鈴木翔平, 鈴木梨菜, 濑戸宗嗣, 上田一彦(7番目 全7名). インフィルトレーション法で用いる着色液が混合組成積層型ジルコニアの物性に及ぼす影響. 令和6年度公益社団法人日本歯科補綴学会関越支部学術大会, 宇都宮市, 2024年12月15日
15. 鈴木もえ, 杉木隆之, 原 刀麻, 鈴木翔平, 鈴木梨菜, 濑戸宗嗣, 上田一彦(7番目 全7名). ジルコニア用着色液が混合組成積層型ジルコニアの光透過性と表面構造に及ぼす影響. 令和6年度公益社団法人日本歯科補綴学会関越支部学術大会, 宇都宮市, 2024年12月15日
16. 杉木隆之, 濑戸宗嗣, 鈴木翔平, 鈴木梨菜, 五十嵐健輔, 廣安一彦, 上田一彦(7番目 全7名). ソケットプリザベーション後に骨増殖を認めた1症例. 日本口腔インプラント学会第44回イ関東・甲信越支部学術大会, 横浜市, 2025年2月8,9日
17. 鈴木梨菜, 鈴木翔平, 杉木隆之, 川谷孝士, 濑戸宗嗣, 梅田和徳, 上田一彦(7番目 全8名). 热刺激によるインプラント表面の温度変化—インプラント上部構造の種類が及ぼす影響—. 日本口腔インプラント学会第44回イ関東・甲信越支部学術大会, 横浜市, 2025年2月8,9日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 上田一彦. デジタル時代の補綴歯科治療. 令和6年度日本歯科大学学内校友会東京支部, 東京都, 2025年3月12日
2. 上田一彦. デジタル時代の補綴歯科治療. 令和6年度日本歯科大学学内校友会新潟支部, 新潟市, 2025年3月15日